



## マルウェア「Emotet」への注意!

令和4年2月上旬頃から「Emotet（エモテット）」と呼ばれるマルウェアによるウイルス感染を狙う攻撃メールの再流行の兆しがあるとの報道があり、県内においても感染が確認されています。

「Emotet」に感染すると、様々なマルウェア（「ランサムウェア」や「トロイの木馬」等）をダウンロードするため、情報流出等につながります。また、取引先等に被害を拡散してしまう危険性があります。

**【重要：新たな手口】ショートカット（.lnk）ファイルを添付し、これを開くだけで感染させる手口が確認されています。（マクロの実行許可に依存しません!）**

【A社】

【 E m o t e t 感 染 イ メ ー ジ 】

【悪意ある攻撃者】



①送信元が実在する取引先や関係組織を装ったメールを送信（※1）



②受信したメールに不信感を持たず、下記操作を実施

- ・ 添付されたオフィスファイルの「マクロ」機能を実行する（※2）
- ・ 添付のURLリンク先をクリックする（※3）

→ **Emotetに感染し、A社内に感染が拡大、ランサムウェア等の他のマルウェアにも感染**



③ A社の個人情報や機密情報が窃取される（メールアドレス帳、送受信メールを含む）



被害拡散

【B社：A社の取引先企業】

④窃取したA社の社員メールアドレスや送受信メール内容から、取引先企業B社に対し、Emotet感染を狙ったメールを送信

「Emotet」に感染すると...

- ・ 企業イメージの低下
- ・ 損害賠償
- ・ 取引停止 等

大きなダメージを受けることになります!

送信されるメールの例（※1）

2022/04/01 12:00

xxxxxxx<xxx@abc.jp>

← 実在する相手の氏名、メールアドレス

Re: 請求書送付のお願い

← 正規のメールの返信を装う件名

宛先: zzzzzzz<zzzz@mpp.com>

添付ファイル



202204\_御請求書.docm

いつもお世話になります。

御請求書を添付しますので確認ください。  
色々とお手数おかけしますが、宜しくお願い致します。

メールだけでは不審点を見破れない場合も...

↑ 「正規のメールの返信を装う内容」、「業務上開封してしまいそうな内容」

# 被害に遭わないための注意!

## ① 添付ファイルに注意 (※2)

ファイル ホーム 挿入 描画 デザイン レイアウト 参考資料

セキュリティの警告 マクロが無効にされました。

コンテンツの有効化

添付ファイルを開くと...



### <注意>

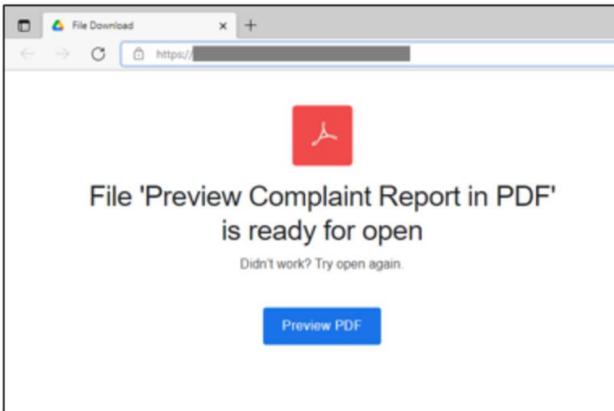
- 不用意に「コンテンツの有効化」をクリックしないでください。
  - マクロ機能により、不正プログラムが実行されてEmotetに感染します。
- 注** ショートカットファイルは、マクロの実行許可に依存しません!



Emotet感染を狙う添付ファイルの多くは、マイクロソフト社のオフィスファイルです。

## ② 添付URLに注意 (※3)

2021年11月、添付されたURLリンク先から不正プログラムをダウンロードさせる新たなEmotetの手口が報告されています。URLリンクをクリックするとPDFファイルが存在するかのような画面が表示され、PDFファイルの閲覧ソフトウェアを装ってEmotetをダウンロードさせ、利用者の手で実行させるものです。



← URLリンク先の例

### <注意>

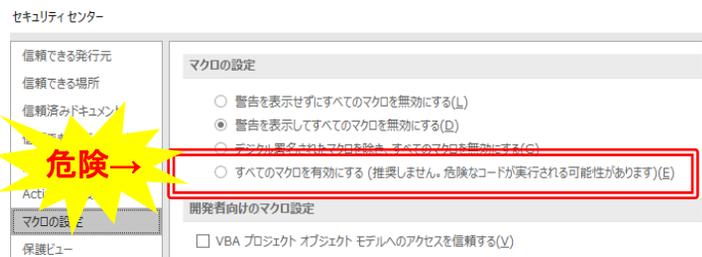
- 添付されたURLリンク先から不用意にソフトウェアをダウンロードしないでください。
- 今後、URLリンク先の見た目やダウンロードを促すファイルの種類等が変化していくことが予想されます。
- ソフトウェアのダウンロードは、提供元の正規サイトや信頼できるサイトから行ってください。

引用 IPA情報処理推進機構 「Emotet(エモテット)」と呼ばれるウイルスへの感染を狙うメールについて  
<https://www.ipa.go.jp/security/announce/20191202.html>

# 被害に遭わないための対策!

### ○ オフィスのマクロ自動化を無効にする

オフィスファイルのマクロ設定が「すべてを有効にする」になっていないか確認しましょう。(設定箇所 オプション→セキュリティセンター)  
また、安易にマクロ機能を実行する「コンテンツの有効化」をクリックしないようにしましょう。



### ○ Windows Updateの実行

Emotet感染後、組織内のネットワークへ感染を広げる手口として、SMB(Server Message Block)の脆弱性が狙われることがあるため、OSを常に最新の状態にすることで感染リスクを低減しましょう。

### ○ サイバーセキュリティに関するリテラシーの向上(職員への周知事項)

- ・ 身に覚えのないメールや添付ファイルを安易に開かない(ショートカットファイルを含む)。
- ・ 不審な添付ファイルを開いてしまったり、「コンテンツの有効化」をクリックしてしまった場合は、すぐにシステム管理者等に連絡する。

### ※参考

Emotetの感染チェックに特化したツール「EmoCheck」がJPCERTコーディネーションセンターから無料で配布されています。ただし、感染チェック機能だけですので、駆除等の対応はできません。